

団体名：



日本水産株式会社つくば工場

3.現在の課題等

コロナ禍で従業員が集合できないなかでのSDGsに関連した社内イベント開催方法

1.これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと



【みんなで学ぶ】 工場の全従業員に対してSDGs勉強会・ワークショップを開催（2020年1月）しました。工場のできるSDGsの活動アイデアを抽出し、現在はその中から敷地内にある落ち葉で腐葉土を作り、余っている資材を再利用して敷地内に小さな畑を作り農作業を通してSDGsの浸透を図っています。今後は地域のみなさんへの農業体験を通じた学びの場として提供することを目標にしています。



【自社缶詰の寄贈】 災害時の非常食用に自社缶詰の備蓄を行っています。このうち賞味期限の迫ったものについてはつくば市に寄贈し、困難を抱える子どもたちの支援をするみんなの食堂で活用されています。



【こどもの未来を守る】 つくばこどもの青い羽根基金の趣旨に賛同し、募金箱を設置しています。

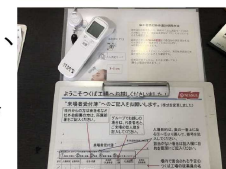


2.コロナ禍での対応



【安定供給の継続】 コロナ禍においても医薬品原料や健康食品原料の安定した供給を継続しています。

【従業員の安全確保】 事務職では一部在宅勤務を実施。在宅勤務できない職種の従業員に向けた様々な感染防止対策を行っています。（執務室内の机にパーティションを設置、各部屋の入室人数制限、来場者を含む全員の検温・健康チェック、手指の消毒・マスク着用の徹底、従業員へのマスクの配布、食堂のレイアウトを変更し人数制限を行うとともに時差休憩で混雑を避ける、共通スペースに使い捨て除菌シートを設置等）



4.他会員との連携希望

当工場では不要になったものの有効活用を積極的に行っています。すでにエコキャップの寄付や紙類のリサイクル活動の支援に取り組んでいます。

リサイクル・リユース・寄付等によって、必要とする方が有効活用できる活動のご紹介や、連携した取組みのご提案等がございましたらお声掛けください。

問合せ先

日本水産株式会社 ファインケミカル総合工場つくば工場 担当：島田

茨城県つくば市大久保7番地 [TEL:029-865-1757](tel:029-865-1757) Mail:noriko_shimada@nissui.co.jp